

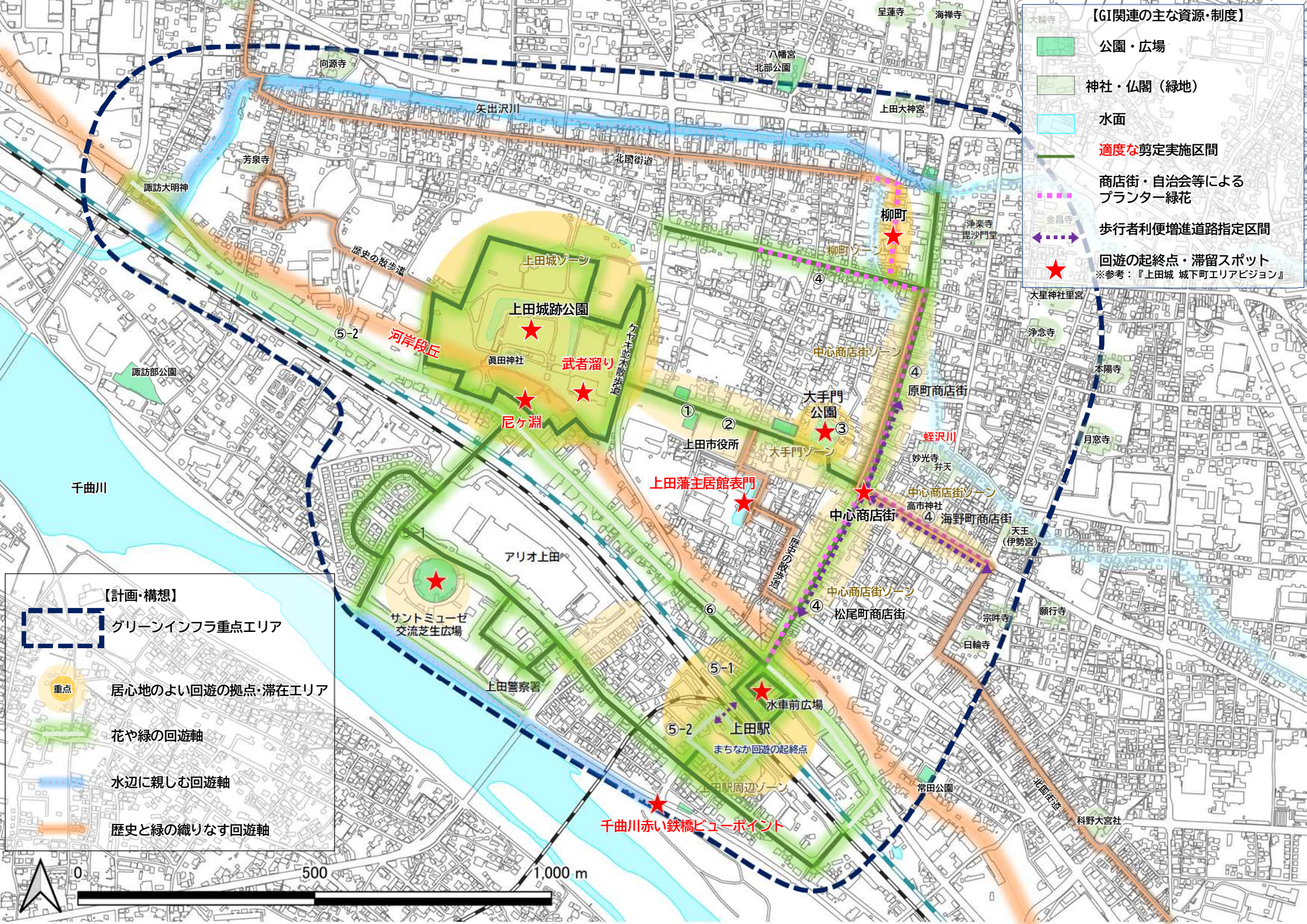
上田エリアビジョン

グリーンインフラの取組一覧表

緑字：改定もしくは新規追加箇所

※実施主体は、公表時非表示

将来ビジョン	上田駅を起点とし、上田城跡公園や柳町などを結んだエリアで、水辺・公園広場と連携したグリーンインフラの導入により、まちなかに安らぎと快適性・回遊性をもたらす環境整備を官民協働で創出していくことを目指し、中心市街地と沿道商店街の活性化を図る。					短期：～2030年 中長期：2031～2050年	
分類	プロジェクト名	番号	個別事業	事業内容	効果	実施主体	実施時期
公共インフラ (道路)	まちなか潤い賑わいプロジェクト 賑わい 快適性 環境 防災	継続 ④	沿道の緑化推進と賑わいのある道路空間の創出事業	・アダプト団体の支援やほこみち制度活用で潤いと賑わいの創出を図る。 ・自治会、商店会、商店街振興組合との連携・協働を進める。	・コミュニティの形成 ・良好な景観形成 ・沿道の賑わい創出 ・魅力あるまちなみ形成 ・地域連携による災害時の共助体制の強化	都市計画課 民間	通期
	市道緑化推進プロジェクト 賑わい 快適性 環境 防災	継続 ⑤-1	まちなかの緑地保全補助事業	・上田駅、サントミューゼ付近、上田城跡公園等の街路樹管理(適度な剪定)を実施する。	・弱剪定の継続による緑陰創出、沿道の快適性向上 ・良好な景観形成 ・大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・生物生息空間の創出 ・適切な剪定による倒木・枝折れリスクの低減 ・視認性確保による交通安全の向上	都市計画課	通期
		継続 ⑤-2	まちなかの緑地整備事業	・秋和踏入線等の樹種転換(トチノキ等)を図る。	・緑陰創出による快適性の向上 ・良好な景観形成 ・樹種転換による維持管理の軽減 ・大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・生物生息空間の創出 ・樹種転換による倒木・枝折れリスクの低減 ・視認性確保による交通安全の向上	都市計画課	通期
	県道緑化推進プロジェクト 賑わい 快適性 環境 防災	継続 ⑥	まちなかの緑地保全補助事業	・県道長野上田線(国)141号の一部区間で緑陰創出につながる剪定を実施する。	・緑陰創出による快適性の向上 ・良好な景観形成 ・大気浄化、ヒートアイランド現象の軽減効果 ・生物生息空間の創出 ・適切な剪定による倒木リスクの低減 ・視認性確保による安全性の向上	上田建設事務所	通期
都市空間	滞留スポット活用プロジェクト (第Ⅰ期「グリーンインフラ新規ハード整備プロジェクト」の改定) 賑わい 快適性 環境 防災	継続 ①②③	滞留スポットの快適性向上事業 ※上田城城下町エリアビジョンとの整合を図る	・第Ⅰ期で整備した市役所ミニパーク、市役所駐車場、大手門公園やiプラザうえだについて、新たな滞留スポットとしてグリーンインフラ機能を活用し快適性を向上させる。 ・ミスト付き日陰パーゴラの設置 ・植栽木の適切な管理による良好な生育促進と緑陰創出 ・樹木、草花による四季折々の彩り提供 ・維持管理体制の構築 など	・グリーンインフラ機能(緑陰、遮熱、彩りなど)により快適性の向上 ・滞留スポットの利用者増加 ・滞留スポットを経由する回遊性の向上 ・イベント、行事等での活用により賑わい空間化 ・場に関わりたい人の増加(イベント、緑化、維持管理等) ・オープンスペースの一時避難場所としての機能向上	都市計画課 民間	短期
	賑わい回遊性向上プロジェクト 賑わい 快適性 環境 防災	新規 エリア内	まちなかの回遊性向上 ※上田城城下町エリアビジョンとの整合を図る	・エリア内のまちの賑わいや歴史文化を感じながら、滞留スポットを回遊できるルートの選定(上田城跡公園、大手門公園、柳町、上田駅お城口水車前広場、中心商店街、サントミューゼ、千曲川赤い鉄橋ビューポイント、上田藩主居館表門、武者溜り、尼ヶ淵)	・まちなかを回遊する人の増加によりまちなかの賑わい向上 ・ルート上に新たな店舗の進出促進(空き店舗の減少) ・沿道の魅力向上(より良くしていこうという機運の高まり)	都市計画課 交流文化芸術センター 民間	中長期



【GI関連の主な資源・制度】

- 公園・広場
- 神社・仏閣（緑地）
- 水面
- 適度な剪定実施区間
- 商店街・自治会等による
プランター緑花
- 歩行者利便増進道路指定区間
- 回遊の起終点・滞留スポット
※参考：『上田城 城下町エリアビジョン』

【計画・構想】

- グリーンインフラ重点エリア
- 重点
居心地のよい回遊の拠点・滞在エリア
- 花や緑の回遊軸
- 水辺に親しむ回遊軸
- 歴史と緑の織りなす回遊軸

